

記載例

様式第1号（第7条関係）

令和〇年〇〇月〇〇日

八頭町長 様

申請者 住 所 鳥取県八頭郡八頭町郡家 493 番地
団 体 名 〇〇集落
代表者氏名 区長 八頭 太郎
電 話 番 号 0858-76-0213

八頭町地域の空き家を活用したまちづくり推進事業補助金交付申請書

令和〇年度において標記補助金を下記のとおり受けたいので、八頭町地域の空き家を活用したまちづくり推進事業補助金交付要綱第7条の規定により申請します。

記

交付申請額 一金 202,000 円

団体概要を補足する資料として、団体規約や
会員名簿を添付いただいても構いません。

1. 団体概要

担当者名	八頭 花子	電話番号	0858-76-0213
ホームページアドレス等	https://www.town.yazu.tottori.jp/		
活動概要	本会は、〇〇集落における住民の福祉増進と親睦を図り、清潔で明るく、住みよいまちづくりのため、次事業を行っている。 ① 集落内の清掃、緑化推進などの環境整備を図ること ② 集会施設その他財産の維持管理を図ること ③ 集落内の防火、防犯等に関すること 等 団体の体制は、別添役員名簿のとおり。		

2. 事業計画

事業名	〇〇集落における空き家実態調査および勉強会の開催
事業目的	〇〇集落における空き家の実態を把握し、空き家利活用の先進事例を勉強することで、集落における空き家利活用の機運醸成を図るため。

事業内容	実施地域	八頭町〇〇集落
	事業概要	<p>※補助事業の内容・対象経費の内訳等を補助対象事業の区分毎に記載</p> <p>(1)空き家の実態調査 集落内の全戸を対象とした調査を実施し、空き家数及び利活用可能性の高い空き家等を取りまとめた報告書を作成する。調査は、〇〇大学 〇〇 〇〇教授の助言をもとに、団体構成員が実施する。報告書の作成は、同教授へ委託する。</p> <p>【対象経費内訳】 委託料 150,000 円（調査への助言及び調査報告書の作成）</p> <p>(2)空き家利活用に向けた勉強会の開催 空き家の専門家を招き、地縁団体が主体となった空き家利活用の先進事例について学ぶ勉強会を開催する。</p> <p>開催日：〇月〇日（土）〇時～〇時（予定） 会場：〇〇公民館 大会議室 講師：〇〇大学 〇〇 〇〇教授 定員：〇〇人 参加費：無料</p> <p>【対象経費内訳】 講師謝金 50,000 円 会場使用料 2,500 円</p>
事業実施予定期間	令和〇年〇〇月〇〇日～令和〇年〇〇月〇〇日	
他の補助金の活用	有* 無	

事業概要は、申請時点の予定をできるだけ詳細にご記入ください。

※「有」の場合は、活用する補助金名やその事業内容、当該補助金に係る問い合わせ先（補助金を所管している団体名や部署名及び連絡先）を記載した書類を添付すること。今後、当該建物に他の補助金を活用する別の整備計画の予定がある場合についても、その内容を記載した書類を添付すること。

3. 収支予算

収入		支出	
補助金	202,000 円	対象経費	202,500 円
その他	500 円		円
合計	202,500 円	合計	202,500 円

補助金額は、600,000 円を上限に交付します。
 1,000 円未満の端数は、切り捨ててください。